

「徳島県エシカル農業推進計画」の骨子（案）について

農業生産活動において「SDGsの達成」や「地域の環境保全」に寄与するため、GAPや有機農業の推進方策を包括的にまとめた「徳島県エシカル農業推進計画」を策定する。

1 計画期間

令和3年度～令和6年度

2 計画の方針

テーマ **生産者** 「SDGsの達成」に向けた環境保全型農業の実践
消費者 食事からはじめる「持続可能な世界」の実現

 GAP農産物や有機農産物等の生産や消費の拡大が「三方よし」となる社会的意義を再確認し、持続可能な社会の構築に寄与

(1) とくしまエシカル農産物の生産者及び生産面積の拡大

○GAPや有機農業など持続可能な農業に取り組む生産者の拡大

- ・有機農業のみならず、有機農業の取組みに繋がる特別栽培生産者やエコファーマーの育成
- ・安2GAPをはじめ、生産工程管理に取り組む生産者の裾野拡大対策

○技術開発と普及

- ・土着天敵や生物農薬を活用した栽培体系の確立
- ・ICT技術を活用した生産工程管理の推進

(2) エシカル農産物に関する消費者等の理解促進及び需要拡大

○「持続性の高い農業」に関する消費者の理解促進

- ・先進的な事例等のまとめと、動画等による情報発信
- ・直売所や量販店でのプロモーション

○需要の掘り起こしと販路拡大対策

- ・商談会等への参加支援や県内食品事業者等とのマッチング
- ・ECサイトを活用した販売チャネルの拡大
- ・徳島県消費者協会や教育機関等と連携したPR

3 計画推進体制

県は、生産者団体、消費者団体、流通機関、教育機関及び認証団体等、多様な団体と連携し、計画を推進する。